

よんでネット* 秋号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「きのうえのおうちへ ようこそ！」

ドロシア・ウォーレン・フォックス 作
おびか ゆうこ 訳



かいせいしゃ [E・絵本のコーナー]

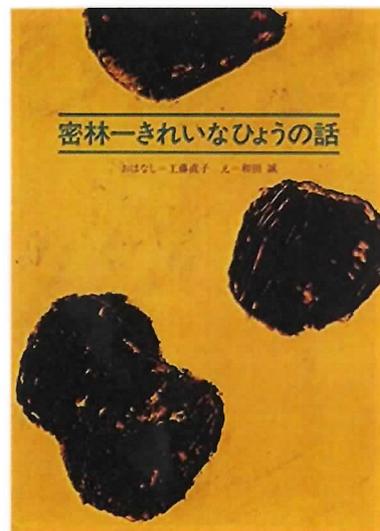
ツイグリーさんは ニャンコ という なまえの
いぬと いっしょに ^{きのうえ}木の上のおうちで くらして
います。そこには くまも あそびにくるんですよ。
でも、まちの ^{ひと}人が たずねてくると、ツイグリー
さんは かくれて しまいます。

「^{ひと}人が きらいって わけ じゃないのよ。
ちょっとだけ ^{ひと}人 に あうのが にがて なの。」と
ツイグリーさんは いいます。でも あるひ、
まちに おおあらしが やって きて…。

みつりんいち ^{はなし}「密林—きれいなひょうの話」

おはなし = ^{くどうなみこ}工藤直子
え = ^{わた まこと}和田 諒

ぼくは、ひょうです。きれいな はんてんが
ぼくのじまんです。ところが、あるひ めが
さめたら たいへん！ぼくのはんてんがない！
のこったのは たった 3まい。ぼくは、おおいそぎで
はんてんをさがしに、でかけた。まんとひひが、
たくさんの はんてんが ひらひら そらを とんで
いったと おしえてくれた。ぼくのはんてん、
ちょうちょに なっちゃったの？



ずいん ^{ずいん}瑞雲舎 [E・絵本のコーナー]

いぬ 「犬とおばあさんのちえくらべ」

アニー・M・G・シュミット 作
西村由美 訳 たちもとみちこ 絵

— 動物たちの9つのお話 —

おばあさんは、だんろのそばにあるいすが
おきにいりです。ところが、犬のトムもそのいすが
大すき。いつもおばあさんは、そのいすをトムに
とられてしまいます。トムは、ひっぱっても、
おしても うごきません。そこでおばあさんは、いい
ことをかんがえつきました…。ほかに、動物が
でてくる たのしいお話が9つはいています。

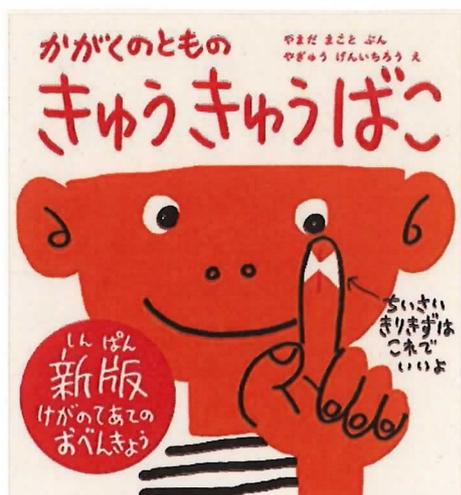


徳間書店 [949シ]

「きゅうきゅうばこ」

やまだまこと ぶん
やぎゅう げんいちろう え

あっ!! けがしちゃった。どうすれば
いいのかな? きりきず、すりきず、
やけど、はなぢ。みみに むしが
はいったら? かいちゅうでんとうの
ひかりを みみに あてると、あかり
に さそわれて、むしがでてくるか
もしれないんだって。このほんを
よめば、けがのてあてがわかるよ。



福音館書店 [E・絵本のコーナー]

こぐまのじんどんぶんこ 「プーカの谷 アイルランドのこわい話」

渡辺洋子 編・訳 野田智裕 絵

アイルランドには、プーカという
ゆうれいが出る谷があります。「いい子に
していないと、プーカにつれていかれるぞ」
と大人たちはいいます。くらくなってから
プーカの谷を一人で歩く人はいません。
ある日 かいもの にいった ユノールは
じてんしゃをぬすまれてしまいました。
しかたなく くらくなったプーカの谷を
歩いて かえっていると、うしろから
ヒタヒタと足音がきこえてきました。



こぐま社 [993ワ]